

様式3の記入について

- 様式3-1：イベント型プログラム（実施日が明確になっている事業）
 様式3-2：受注型プログラム（参加者が現地に出向き、申込に応じてプログラムを実施する事業）
 様式3-3：出前講座型プログラム（参加者の希望する会場にてプログラムを実施する事業）

※様式に大きな違いはありませんが、該当する様式での記入をお願いします。（下記の記入例は、【イベント型プログラム】です。）

〈記入例〉

様式3-1
 2024年度版「しがこども体験学校」 事業計画書【イベント型事業用】

事業名	2024年度子ども県議会あなたの声を県政に届けよう！									
サブテーマ	次代を担う子どもたちが自ら考え、自ら行動する力を引き出すとともに、子どもが社会に参画する社会づくりを進める。									
事業のねらい	次代を担う子どもたちが自ら考え、自ら行動する力を引き出すとともに、子どもが社会に参画する社会づくりを進める。									
分類テーマ	ふれあい	暮らし・創作	自然	里山・田んぼ	文芸・歴史	いずれかに○ 複数の場合、 一番大切なテーマに◎				
実施エリア	全県	大津	高島	湖南	甲賀	東近江	湖東	湖北	あてはまる エリアに○	

事業のねらいは、ホームページには掲載されませんが、分類テーマと合致するようにしてください。

いずれかに「○」をつけ（複数可）、一番大切なテーマに「◎」をつけてください。

この部分をそのままコピーして、ホームページ用様式に貼り付けます。（場合により、体裁等を整えることがあります）

★全体の枠は広げないでください。ただし、枠内で、項目の行数の増減調整は可能です。

★文字・数字等は、すべて「全角」で入力してください。（ただし、メールアドレスとURLのみ、半角）

写真やイラストを貼り付ける場合は、この枠内に収まる範囲をお願いします。写真等のデータは大きすぎないように、できる限り圧縮してください。

実施日時、日程が未定の場合は、「8月上旬」等の記載をお願いします。時間は、「9時」「15時30分」などのように、漢字、24時間表記をお願いします。

実施されるフィールドを、「水辺」、「里山、森林」、「自然公園」、「その他屋外」、「屋内」等、記入してください。

募集〆切は、7月以降をお願いします。先着順はできるだけ避けていただくことが望ましいですが、先着順で実施される場合は、その旨を明記ください。

申込方法については、事前に十分検討し、申込先を明確にしてください。また、電話での申込は、電話が殺到する可能性があります。メールで申込の場合は、申込の際に、申込者に何を記載してもらうのか、明記ください。

ホームページがある場合は、URLを半角で入力してください。QRコードを貼付することも可能です。

↓ ここより下にプログラム情報を入力してください（そのままコピーします） ↓

●プログラム内容

小学4年生から中学3年生の子ども議員が、滋賀県をテーマに体験し、考える中で、活動の集大成として、「子ども県議会」を開催し、自分たちの意見を提案・提言する。



●対象、参加条件
 小学4年生～中学3年生※小学生は保護者同伴

●日時
 ○月△日（ ）
 9時から16時

●定員
 30名

●場所
 滋賀県庁滋賀県議会議場

●フィールド
 屋内

●参加費
 無料

●申込方法、〆切、申込先
 7月〇日（火）までに、氏名、学校名、学年、保護者名、連絡先、住所を記入の上、下記メールにて申し込んでください。
em0003@pref.shiga.lg.jp

●問合せ先
 団体名：滋賀県庁子ども・青少年局
 住所：大津市京町四丁目1番1号
 電話：077-528-3550
 URL：<http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kosodatekyouiku/kosodate/300359.html>
 HP 検索名：滋賀県子ども県議会



↑ ここより上にプログラム情報を入力してください（そのままコピーします） ↑

分類テーマについて（上記テーマに、◎や○をつける際の参考に使ってください）

- ふれあい：人や動物とのふれあいを通して、命の大切さや共に生きることのすばらしさを学ぶ。
 暮らし・創作：ものづくりや自分たちの暮らしを見つめる活動を通して、社会と関わり、社会の営みの大切さを学ぶ。
 自然：びわ湖・川・山をフィールドに、五感を使った体験を通して、自然のすばらしさを学ぶ。
 里山・田んぼ：田畑・森林・里山をフィールドにした体験を通して、大地の不思議や大切さを学ぶ。
 文化芸術・歴史：優れた芸術や伝統文化に触れたり、歴史、先人の知恵から学んだりする活動を通して、より豊かな心を育む。